

中学部の特色

1 中学部の取組

(1) このような生徒の育成を目指します。（スクールポリシーより）

- ア 自ら進んで学びに向かい、生活や学習の幅を広げることができる生徒。
- イ 人との関わりの幅を広げ、互いを大切にすることができる生徒。
- ウ 集団の一員として、自分の役割を理解して行動することができる生徒。

2 教育実践例

(1) 各教科の指導の充実

- ・ A～Cの三つの教育課程で、個々に応じた内容の学習に取り組んでいます。

教育課程 A（例：中 1）

	月	火	水	木	金
1	学活	総合	道徳	音楽	技家
2	数学	社会	英語	美術	技家
3	保体	英語	保体	国語	英語
4	自活	英語	自活	国語	自活
5	理科	国語	社会	数学	国語
6	理科	数学	数学	社会	理科

教育課程 B

	月	火	水	木	金
1	学活	日/自	日/自	日/自	日/自
2	数学	国語	国語	数学	道徳
3	保体	生単	生単	音楽	自活
4	日生	日生	日生	日生	日生
5	美術	作業	作業	保体	音楽
6	美術	総合	作業	生単	生単

教育課程 C

	月	火	水	木	金
1	自活	自活	自活	自活	自活
2	学活	音楽	保体	音楽	保体
3	自活	自活	自活	自活	自活
4	自活	自活	自活	自活	自活
5	生単	生単	生単	生単	生単
6	生単	生単	生単	生単	生単

保体：保健体育 技家：技術家庭 総合：総合的な学習の時間 自活：自立活動
 日生：日常生活の指導 生単：生活単元学習 作業：作業学習

(2) 各教科や各教科等を合わせた指導の充実

- ・教科間や行事等で授業内容に関連をもたせることにより、教育効果の向上を図ります。
- ・作業学習では、作業活動を学習活動の中心にしながら、働く意欲や生活する力を高めます。
- ・外部講師を招いた授業を行い、興味・関心の幅を広げます。



生活単元学習
 （外部講師によるエジプトについての学習）

(3) 交流及び共同学習の充実

- ・半田中学校「フレンドリー交流」
- ・半田高等学校「部活動交流」
- ・半田農業高等学校「グリーンライフ交流」
- ・半田商業高等学校「課題研究交流」等
- ※交流を通して望ましい人間関係、社会性を育みます。



学校間交流
 （半田高校との部活動交流）

(4) 校外での活動の充実

- ・1，2年生は社会見学、3年生は修学旅行を実施します。また社会性を高めたり、経験の幅を広げたりするために、学校近隣の施設を利用する校外学習も実施しています。

(5) ICTの活用の充実

- ・タブレット端末等を使って調べ学習を行ったり、調べた内容をまとめたりして、学びの質を高めています。また、一人一人の目標に応じて支援機器を活用し、コミュニケーション能力の向上を図ります。



社会見学
 （リニア・鉄道館）

(6) キャリア教育の充実

- ・一人一人の将来の生活を見据えて、中学部段階における指導の充実を図ります。
- ・地域の職場（商業施設、就労支援施設等）の見学や体験をします。